

医療機関のコスト等に関する調査項目及び審議項目に対する主な意見等について（案）

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
<p>（コスト分析の部門に関する検討）</p> <p>〔 ○ 入院・外来別 ○ 病棟別・診療科別 ○ 医療機関の機能別 ○ DPC別・慢性期の評価指標別・看護の必要度別 〕</p>	第 ○ 特定機能病院の入院医療の包括評価関連	〔事務局から説明・質疑〕	○ DPC評価分科会を中心に議論
	一 ○ 長期療養者に対する新しい支払方式の提案関連（日本医師会）	〔事務局から説明・質疑〕	○ 慢性期入院医療の包括評価分科会を中心に議論
	回 ○ 亜急性期から長期の入院患者に対する新たな支払方式に関する調査研究報告書関連（健康保険組合連合会）	〔事務局から説明・質疑〕	○ 慢性期入院医療の包括評価分科会を中心に議論
	分 ○ 看護必要度に係る調査研究関連	<p>〔事務局から説明・質疑〕</p> <p>○ 昼間と夜の看護提供時間の開きは、実際には夜の人数が少ないから、夜の看護の必要度を直接反映しているとは思えない。</p> <p>○ 看護必要度調査は、DPC診断群分類とどのように関連づけようと考えているのか。</p>	○ コスト調査分科会で議論
	会 ○ DPCコスト調査研究関連	〔委員から説明・質疑〕	<p>○ 今年度調査研究結果をコスト調査分科会へ報告</p> <p>○ 16年度調査の方向性についてコスト調査分科会で議論</p>

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
	第二回分科会	<p>○ D P C が動きはじめた時、それぞれの疾患患者及びその状態に関わるコストがいくらかかり、割の別若しくは症例別のコストを全体的にどう分けていく作業を進めたい。</p> <p>○ どういう分析をしてコストを乗せるといいう方法に、D P C は比較的考えや、これがこれに、診療報酬体系の中で、何を計算すればいいのか、十分な議論が必要。</p> <p>○ D P C コストは、ホスピタルフィー的な部分に関するコストを出すと、医師の保技術料、手術料などのコストは、現在の外保連試案などを使わないが、その議論が必要。</p>	
	第一回分科会	<p>○ 医療機関の部門別収支に関する研究関連</p> <p>〔事務局から説明（平成13年度・14年度研究分）・質疑〕</p>	<p>○ 今年度調査研究結果をコスト調査分科会へ報告</p> <p>○ 16年度調査の方向性についてコスト調査分科会で議論</p>
	○ 第14回医療経済実態調査（医療機関等調査）の概要関連	<p>〔事務局から説明（今年度調査）・質疑〕</p>	<p>○ 調査結果についてコスト調査分科会へ報告</p>

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
	第二回分科会 ○平成15年度看護必要 度に関する調査概要関 連	〔事務局から説明（今年度調査の概要）・質疑〕	○調査結果についてコスト調査 分科会へ報告

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
<p data-bbox="203 296 546 400">（コストの調査の基本的設計に関する検討）</p> <div data-bbox="237 448 562 852" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="264 464 535 600">○ 直課コストと配賦コストの設定（直課すべきコストの選定と直課部門の設定） <li data-bbox="264 632 535 695">○ 配賦コストの配賦基準の設定（面積、職員数等） <li data-bbox="264 727 535 831">○ 部門別原価算出の基準の設定（給与費の算出基準等） </div>	<p data-bbox="607 360 629 392" style="text-align: center;">第</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="651 296 875 360">○ 特定機能病院の入院医療の包括評価関連 	<p data-bbox="931 288 1532 320">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>	<p data-bbox="1812 288 2080 352">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>
	<p data-bbox="607 536 629 568" style="text-align: center;">一</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="651 464 875 560">○ 長期療養者に対する新しい支払方式の提案関連（日本医師会） 	<p data-bbox="931 464 1532 496">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>	<p data-bbox="1812 464 2080 528">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>
	<p data-bbox="607 695 629 727" style="text-align: center;">回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="651 632 875 799">○ 亜急性期から長期の入院患者に対する新たな支払方式に関する調査研究報告書関連（健康保険組合連合会） 	<p data-bbox="931 632 1532 663">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>	<p data-bbox="1812 632 2080 695">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>
	<p data-bbox="607 871 629 903" style="text-align: center;">分</p> <p data-bbox="607 1038 629 1070" style="text-align: center;">科</p> <p data-bbox="607 1206 629 1238" style="text-align: center;">会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="651 871 875 935">○ DPCコスト調査研究関連 	<p data-bbox="931 871 1532 903">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="954 935 1778 1102">○ 全てのコストは、それぞれの入院患者或いは外来患者に対して一律に全部分けられるか。ホテルコスト的のところは、細かく原価計算するものと、しなくていいものがあるのではないか。 <li data-bbox="954 1134 1778 1310">○ 何ををもってホテルコストかという見極めが難しい。ホテルコストを区分する概念は、現在あまり取り入れられておらず、病院でかかるコストは患者にどういう内容で出さるのか出す方針でやっている。 	<p data-bbox="1812 871 2080 935">〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
	第 一 回 分 科 会	<p>○ 私学は学校法人会計基準で病院の会計を実施し、通常の病院の会計基準とは大きく違う。（私学と国公立も違う。）人件費も大学によっ て千差万別。タイムスタディーをどう行うかという 育、研究、診療をどう区分けするかという実 態がはつきりする。医学部附属病院は、助成金等を含め全部が 学部側に入るが、学部側の教授を病院長である る点が多額配賦のあたりの標準化をどうするの か。どうかは検討をいただく課題。</p> <p>○ 患者への配賦における重みづけの方法として、 あるサービスに携わる人数とその時間による よって重みづけの基礎ができ、点数が決ま るのか。</p> <p>○ 棟の看護師のコストは、患者によつては 時間や看護の大きな差があるが、日常的に 把握できるよ、同様に医師の診療も、必要 に応じて重み付けを分け、例えば、看護に 標等が現在ない。それを使っている患者に コストを按分していくとよい。</p> <p>○ クリニカルパスが普及してきているが、そ ういうもので医師、看護師の関わり度を 測定されるのではないか。</p>	

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
	第 一 回	<p>○ クリニカルパスの関連で言えば、あるフェイズについては検査数や処置数に比例して看護必要度が大きくなる時期はこの考えが使えるが、検査やオーダーにのってこないが世話、手間がかかるところが大きなフェイズ或いは状態というものが考えられるので、そういうものを拾っていけばよいのではないか。</p>	
	回 分 科	<p>〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p> <p>○ 病院のマネジメントの立場からなら、管理会と計的発想に立った手法と国の立場から総体とを両者をつなぐのは難しい課題。解決方法は、乖離し、標準設定したものをおいてもシステム標準値が構築化中か否かの研究も必要。どこまで細分するか否かの把握が可能かが課題。</p>	〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕
	会	<p>○ 第14回医療経済実態調査（医療機関等調査）の概要関連</p>	〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
<p>（その他医療の提供に係るコストに関する検討）</p> <p>〔 〇 訪問看護ステーションにおけるコストの状況等 〕</p>	<p>第一回分科会</p> <p>〇 DPCコスト調査研究関連</p>	<p>〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p> <p>〇 再生産的な費用の例として、教育のコストと捉えたときに、通常あるべき教育のコストと大学病院などではそれに加えておき、この2つのコストを認識していくことが重要。</p>	<p>〔前記（コスト分析の部門に関する検討）と同様〕</p>
	<p>第二回分科会</p> <p>〇 医薬品関連コスト</p>	<p>〔事務局から説明・質疑〕</p> <p>〇 大規模病院の薬剤部の中には、製剤課があるが、必要な医薬品が市販にないため院内で製剤している状況。診療報酬請求に入っていないので、実際には評価されていないので、コスト計算の中でどう入れていくのか。</p> <p>〇 治験事務局或いは治験管理室が活発になりつつあるが、治験に関連したコストも薬剤管理コストに含まれているのか。</p>	<p>〇 コスト調査分科会で議論</p>
	<p>科会</p> <p>〇 入院時食事療養費関連</p>	<p>〔事務局から説明・質疑〕</p>	<p>〇 平成16年度調査の方向性についてコスト調査分科会で議論</p> <p>〇 調査結果についてコスト調査分科会へ報告</p>

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
第 二 回 目 分 科 会		<p>○ 再生産費用を考へるときに、固定資産に土物 地系を中たのやも入れなはとど議論か。 再生産費用を診療報酬の中に入れらるの、大 ○ 再生産費用を診療報酬の中に入れらるの、大 診きはな、再生産費用を診療報酬の中に入れらるの、大 ずちんとの議論すべき。 再生産費用を診療報酬の中に入れらるの、大 ○ 再生産費用を診療報酬の中に入れらるの、大 るか否かも個人の手むき必要の方向では、医療施設等施設近代化中も る使ながら、望む必要の方向では、医療施設等施設近代化中も の仕組みが必要の方向では、医療施設等施設近代化中も ○ 再投資の現状では、医療施設等施設近代化中も 整備事業の大きいとを続け、医療施設等施設近代化中も そのよな政策を続け、医療施設等施設近代化中も</p>	
	○ 医療の質向上・IT 関連等に関するコス トデータ関連	<p>〔委員から説明・質疑〕</p> <p>○ IT導入によって減るコストもあるが、減るコストもあ あるが、減るコストもあ ドクである。何か減る分を ない。</p>	○ コスト調査分科会で議論

調査項目	審議項目	主な意見等（検討の視点）	今後の方向性
	<p style="text-align: center;">第 二 回</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ IT関連コスト調査には、ハード部分を新しくするとか、それに伴った諸経費はメンテナンス費用に入れて考えているのか。 ○ IT化の費用については、国家的なプロジェクトで標準化して、開発に多くの時間と労力をかけない仕組みがとれないか。 ○ 電子化して効果的なのは、電子レセプト化であり、紙ベースのレセプト作成がなくなるだけでも、コストは下がるのではないか。 	
	<p style="text-align: center;">分 科 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理・感染管理にかかるコスト関連 	<p>〔委員から説明・質疑〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療安全のコストは、医療安全という項目にくくっても費用が膨らむ一方、決め方にルールがない。 ○ コストを評価するとき、どのような診療報酬体系にするのかは、どういう単位でコストを把握するのかを決めることであり、その視点でコストを決めていかねばならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ コスト調査分科会で議論

(参考)

診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会の開催状況について

○ 第1回分科会（平成15年7月23日開催）

- ① 医療機関のコスト調査分科会の運営等について
- ② 分科会長、分科会長代理の選出について
- ③ 調査項目概要等
 - ・ 診療報酬体系に関する基本方針について
 - ・ 医療機関のコスト等に関する調査項目概要（案）
 - ・ 特定機能病院の入院医療の包括評価について
 - ・ 長期療養者に対する新しい支払方式の提案（要約版）
 - ・ 亜急性期から長期の入院患者に対する新たな支払い方式に関する調査研究報告書（概要版）
 - ・ 看護必要度に係る調査研究について
- ④ 医療機関のコストに関する調査研究の現状等
 - ・ 患者別・診断群分類別原価計算方法の概要（DPCコスト調査研究）（ヒアリング：今中雄一 委員）
 - ・ 医療機関の部門別収支に関する研究の概要（平成13年度・14年度研究分）
 - ・ 第14回医療経済実態調査（医療機関等調査）の概要

○ 第2回分科会（平成15年10月30日開催）

- ① 個別のコストに関する問題等
 - ・ 中医協基本問題小委員会におけるコストに関する主な議論（概要）
 - ・ 医薬品関連コストについて
 - ・ 入院時食事療養費について
 - ・ 平成15年度看護必要度に関する調査概要について
- ② 医療機関等のコストに関する諸問題
 - ・ 再生産費用等について
 - ・ 医療の質向上・IT関連等に関するコストデータについて
 - ・ 安全管理・感染管理にかかるコストについて